



# 河東

ふれあい

73号  
発行元  
河東地区コミュニティ運営協議会  
広報委員会  
TEL:35-1837 FAX:35-1864  
http://katou-cc.com/

## 河東西小学校で初めて 12月17日(日) クリスマスリースづくり & かとコミカフェ

河東西小学校で初めて開催したクリスマスリース作りに、定員を上回る34人が挑戦しました。

ドーナツ型の段ボールの台紙に、木工用ボンドでマカロンを立体感よく盛り付けます。ボンドが乾いたら仕上げに金や緑のスプレーを吹きかけ、飾りの小物でデコレーション。クリスマスカラーのリボン結び出来上がり。最後に雪スプレーを吹きかけ、ひと味違ったリースが完成しました。

ボンドが乾く間に、かとコミカフェに参加しました。寒い中、温かいとりすき井とお味噌汁がとても美味しかったです。

育成部会、手伝いの皆さん、かとコミカフェのボランティアの皆さん、ありがとうございました。

(青少年育成部会 島田隆)



完成品!

リース作製中



かとコミカフェ  
いただきます!

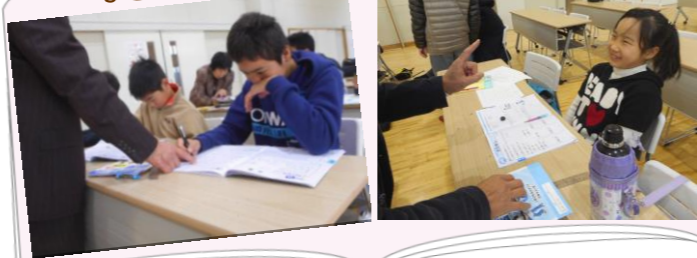
## 充実した『かとコミカフェ宿題Day』12月27日(水)

「かとコミカフェ宿題Day」では、学校と同じように学習にメリハリをつけるために休憩時間を取り入れ3時間(9:15~11:50)の時間割を設けています。

今日は、小学2年生の男の子が、号令かけの担当を自ら引き受けてくれました。大ホールに響き渡るはっきりとした大きな声で、堂々としていました。その姿はとてもかわいく、立派だったのでみんな拍手しました。

またこのような姿を暖かく見守り、楽しい教室の雰囲気を作ってくれた中学2年生の2人組に感謝します。

・子どもの参加者 7人  
・大人の支援者 5人



(かとコミカフェ宿題Day  
ボランティアスタッフ 大江正徳)

## 不法投棄パトロール

環境整備部会では年に2回、河東地区内で不法にゴミが捨てられていないか、パトロールしています。



12月7日(木)に河東地区全域を約2時間かけてパトロールしたところ、市役所に回収を依頼するような大きなごみは確認されませんでした。

これは、各自治会が地域の清掃活動に熱心に対応していることや、これまでパトロールを続けてきたことの成果と考えられます。

これからも河東地区の環境整備のため、不法投棄が無くなるようにパトロールに努めていきたいと思ひます。(環境整備部会 安松亮一)

## 「男の料理」教室がうれしい!

12月9日(土)

前回の料理教室「アナゴ丼」の旨さに味を占め、今回も旬の魚をさばいての「しめサバ」造りに挑戦。普段台所に立ち、晩酌の肴は自分で拵えるものの、「しめサバ」だけは経験が無かった。

男性講師の魚さばき指導で、この朝届いた活きのいい鯖を3枚に下して、まずは塩をたっぷり振って20~30分置き、次に酢につけて身を締めること小1時間。小骨を抜き、皮を剥いで隠し包丁を入れ、付け合わせのカイワレ、水菜などを添えて皿に盛った時には、よだれが…。炊き立てのご飯にのっけて食べた味の旨かったこと、忘れません。

(城西ヶ丘 藤野秀雄)



魚さばきのお手本



骨抜き中!

## やさしくて穏やかな福祉社会の創造 河東地区福祉会研修 一熊本県合志市

宗像市社協の企画で、福祉活動の先進地視察に12月4日(月)、28人が参加し、熊本地震の余震が今も続く合志市の福祉活動の取り組みを研修してきました。

震災復興に向けては、災害ボランティアセンターの立ち上げに始まり、現在は生活復興支援ボランティアセンターとして、日常生活の支援に取り組まれています。

その過程のなかで、集まる居場所や地域のつながり、重いものを持つのが大変、高いところの作業ができない、ゴミ出しができない、買い物に行けないなど、ちょっとした困りごとを、住民同士で支え合う仕組みとして、安心生活(ぽっかぽか)サポートができました。

その仕組みは、支援を受ける人、できる人が

事前に会員登録し、支援を受ける人は社協が発行するチケット(200円5枚綴り+100円)を購入し、支援依頼した時にチケットを渡す(依頼する作業によって料金は異なる)。

このような仕組みに個人だけでなく、企業からも参加があり、支援を受ける人が安心して生活できることに満足して感じました。(健康福祉部会 山田政治)



研修風景